

平成 28 年 9 月 1 日

沼袋親和会  
会員 各位

沼袋親和会防災委員会  
委員長 青井一晴

## 避難所開設訓練のお知らせ

熊本で発生したマグニチュード 7 クラスの大地震は、この東京でいつ発生しても不思議ではないといわれています。

私たちが住む沼袋 3 丁目及び 4 丁目は、「沼」という地名が示す地盤の上に、住宅が密集しています。東京都の「地域危険度測定調査」でも、建物倒壊危険度・火災危険度・総合危険度のすべてにおいて、安心できるランクにはありません。

大震災によって自宅に住めない状況に陥った住民は、ほかに方法がなければ避難所に救いを求めるでしょう。

この場合、避難者はお客様ではありません。公的救助機関も町内の防災リーダーも被災して、身動きが取れない可能性が高いのです。避難者自身が協力して避難所を開設し、運営にたずさわらないと何事も進みません。

今回、そのための開設体験訓練です。失敗もあるでしょう。できる作業をみんなで体験しましょう。ご近所お誘い合わせの上、ご家族そろってご参加ください。

と き	平成 28 年 10 月 2 日 (日曜日)	午前 9 時～12 時
と ころ	旧沼袋小学校	小雨決行 上履き用スニーカー持参を
内 容	避難者カード記入、校庭待機、トイレ組み立て、間仕切り設置 と寝具配布(体育館・夜間想定)、初期消火、救出救護、炊き出し、帰宅困難者及び要支援者援助、DVD 鑑賞など	